RI検査のご案内と注意事項

ドパミントランスポーターシンチグラフィ(123I-FP-CIT)

ドパミントランスポーターシンチグラフィとは、ドパミン神経の変性や脱落を評価する検査です。

【注意事項】

- この検査による食事制限はありません。
- 検査に用いる注射薬には、アルコールが微量入っています。アルコールに敏 感な方は注意が必要です。主治医にお申し出ください。
- 放射性医薬品の注射をし、3時間後に撮影をします。
- 撮影時間は30分ほどです。

【お願い】

- ◆ 当日は予約時間の20分ほど前にご来院ください。
- ◆ 医事受付で受付後、外来窓口へお越しください。
- ◆ 頭部に金属製のものが無いようにしてください。

圣奶口吐.

- ◆ 何かご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。
- ※ <u>検査に使用する薬剤は検査当日しか使用できない特殊な薬剤です。</u> <u>予約日にご都合が合わなくなりましたら、予約日前日までにご連絡ください。</u> (休診日を挟む場合は直近の診療日)

【依頼医様ご記入ください】

17 市3 口 时.	刀	Щ	H寸
撮影時刻:			時
TIX テンドサ グリ・			µज

吐

独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター

予約に関することは

電話: 025-534-6735(地域医療連携室)

検査に関するお問い合わせは

電話: 025-534-6738(放射線科直通)